

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年2月1日(2023.2.1)

【公開番号】特開2021-145794(P2021-145794A)

【公開日】令和3年9月27日(2021.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-046

【出願番号】特願2020-46930(P2020-46930)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和5年1月24日(2023.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1特別図柄の変動表示である第1変動を実行可能な第1変動実行手段と、  
前記第1変動に対応する演出として第1演出を実行可能な第1演出実行手段と、  
第2特別図柄の変動表示である第2変動を実行可能な第2変動実行手段と、  
前記第2変動に対応する演出として第2演出を実行可能な第2演出実行手段と、  
前記第1変動の開始を保留することが可能であり、前記第2変動の開始を保留することが可能である保留手段と、

開始が保留されている前記第1変動の結果を示唆する第1先読み演出と、開始が保留されている前記第2変動の結果を示唆する第2先読み演出とを実行可能な先読み演出実行手段と、

を備え、

前記第1変動と前記第2変動とを並行して実行可能であり、

前記第1変動と前記第2変動とが並行して実行されている場合であっても、所定の表示領域においては、前記第1演出および前記第2演出のうち何れか一方を選択して実行可能である遊技機において、

遊技状態として、前記所定の表示領域において前記第2演出よりも前記第1演出が実行され易い第1状態を設定可能であり、

前記第1状態が設定されることが確定している状況では、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第1先読み演出のみを行う処理を実行可能である

ことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

請求項1に記載の遊技機において、

前記第1変動または前記第2変動の結果として特定図柄が停止表示されることに基づいて、可変入球口が入球可能状態となる特定遊技を実行可能な特定遊技実行手段を備え、

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第1状態に設定される場合があり、

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第1状態に設定される場合は、前記特定図柄が停止表示されてから当該特定遊技が終了するまでの期間中に、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第1先読み演出のみを行う処理を実行可能である

ことを特徴とする遊技機。

40

50

**【請求項 3】**

請求項 1 または請求項 2 に記載の遊技機において、

遊技状態として、前記所定の表示領域において前記第 1 演出よりも前記第 2 演出が実行され易い第 2 状態を設定可能であり、

前記第 2 状態が設定されることが確定している状況では、前記第 1 先読み演出および前記第 2 先読み演出のうち前記第 2 先読み演出のみを行う処理を実行可能であることを特徴とする遊技機。

**【請求項 4】**

請求項 3 に記載の遊技機において、

前記第 1 変動または前記第 2 変動の結果として特定図柄が停止表示されることに基づいて、可変入球口が入球可能状態となる特定遊技を実行可能な特定遊技実行手段を備え、

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第 2 状態に設定される場合があり、

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第 2 状態に設定される場合は、前記特定図柄が停止表示されてから当該特定遊技が終了するまでの期間中に、前記第 1 先読み演出および前記第 2 先読み演出のうち前記第 2 先読み演出のみを行う処理を実行可能であることを特徴とする遊技機。

**【請求項 5】**

第 1 特別図柄の変動表示である第 1 変動を実行可能な第 1 変動実行手段と、

前記第 1 変動に対応する演出として第 1 演出を実行可能な第 1 演出実行手段と、

第 2 特別図柄の変動表示である第 2 変動を実行可能な第 2 変動実行手段と、

前記第 2 変動に対応する演出として第 2 演出を実行可能な第 2 演出実行手段と、

前記第 1 変動の開始を保留することが可能であり、前記第 2 変動の開始を保留することが可能である保留手段と、

開始が保留されている前記第 1 変動の結果を示唆する第 1 先読み演出と、開始が保留されている前記第 2 変動の結果を示唆する第 2 先読み演出とを実行可能な先読み演出実行手段と、

を備え、

前記第 1 変動と前記第 2 変動とを並行して実行可能であり、

遊技状態として、前記第 2 変動の実行時間の方が前記第 1 変動の実行時間よりも長くなり易い第 1 状態を設定可能である遊技機において、

前記第 1 状態が設定されることが確定している状況では、前記第 1 先読み演出および前記第 2 先読み演出のうち前記第 1 先読み演出のみを行う処理を実行可能であることを特徴とする遊技機。

**【請求項 6】**

第 1 特別図柄の変動表示である第 1 変動を実行可能な第 1 変動実行手段と、

前記第 1 変動に対応する演出として第 1 演出を実行可能な第 1 演出実行手段と、

第 2 特別図柄の変動表示である第 2 変動を実行可能な第 2 変動実行手段と、

前記第 2 変動に対応する演出として第 2 演出を実行可能な第 2 演出実行手段と、

前記第 1 変動の開始を保留することが可能であり、前記第 2 変動の開始を保留することが可能である保留手段と、

開始が保留されている前記第 1 変動の結果を示唆する第 1 先読み演出と、開始が保留されている前記第 2 変動の結果を示唆する第 2 先読み演出とを実行可能な先読み演出実行手段と、

を備え、

前記第 1 変動と前記第 2 変動とを並行して実行可能であり、

前記第 1 変動実行手段は、前記第 1 変動として、前記第 1 特別図柄を大当たり図柄で停止表示させる大当たり変動を実行可能であり、

前記第 2 変動実行手段は、前記第 2 変動として、前記第 2 特別図柄を小当たり図柄で停止表示させる小当たり変動を実行可能であり、

前記大当たり変動で大当たり図柄が停止表示されることに基づいて大当たり遊技を実行可能で

10

20

30

40

50

ある遊技機において、

前記小当たり変動が前記大当たり変動の実行中に終了する場合は、当該大当たり変動で外れ図柄を停止表示させる第2状態を設定可能であり、

前記第2状態が設定されることが確定している状況では、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第2先読み演出のみを行う処理を実行可能であることを特徴とする遊技機。

**【手続補正2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上述した課題の少なくとも一部を解決するために、本発明の遊技機は次の構成を採用した。すなわち、

第1特別図柄の変動表示である第1変動を実行可能な第1変動実行手段と、

前記第1変動に対応する演出として第1演出を実行可能な第1演出実行手段と、

第2特別図柄の変動表示である第2変動を実行可能な第2変動実行手段と、

前記第2変動に対応する演出として第2演出を実行可能な第2演出実行手段と、

前記第1変動の開始を保留することが可能であり、前記第2変動の開始を保留することが可能である保留手段と、

開始が保留されている前記第1変動の結果を示唆する第1先読み演出と、開始が保留されている前記第2変動の結果を示唆する第2先読み演出とを実行可能な先読み演出実行手段と、

を備え、

前記第1変動と前記第2変動とを並行して実行可能であり、

前記第1変動と前記第2変動とが並行して実行されている場合であっても、所定の表示領域においては、前記第1演出および前記第2演出のうち何れか一方を選択して実行可能である遊技機において、

遊技状態として、前記所定の表示領域において前記第2演出よりも前記第1演出が実行され易い第1状態を設定可能であり、

前記第1状態が設定されることが確定している状況では、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第1先読み演出のみを行う処理を実行可能であることを特徴とする。

また、本発明の遊技機は、

前記第1変動または前記第2変動の結果として特定図柄が停止表示されることに基づいて、可変入球口が入球可能状態となる特定遊技を実行可能な特定遊技実行手段を備え、

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第1状態に設定される場合があり、

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第1状態に設定される場合は、前記特定図柄が停止表示されてから当該特定遊技が終了するまでの期間中に、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第1先読み演出のみを行う処理を実行可能であることをとしてもよい。

また、本発明の遊技機は、

遊技状態として、前記所定の表示領域において前記第1演出よりも前記第2演出が実行され易い第2状態を設定可能であり、

前記第2状態が設定されることが確定している状況では、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第2先読み演出のみを行う処理を実行可能であることをとしてもよい。

また、本発明の遊技機は、

前記第1変動または前記第2変動の結果として特定図柄が停止表示されることに基づいて、可変入球口が入球可能状態となる特定遊技を実行可能な特定遊技実行手段を備え、

10

20

30

40

50

前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第2状態に設定される場合があり、  
前記特定遊技の終了後の遊技状態が前記第2状態に設定される場合は、前記特定図柄が停止表示されてから当該特定遊技が終了するまでの期間中に、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第2先読み演出のみを行う処理を実行可能であることとしてもよい。

また、本発明の遊技機は、  
第1特別図柄の変動表示である第1変動を実行可能な第1変動実行手段と、  
前記第1変動に対応する演出として第1演出を実行可能な第1演出実行手段と、  
第2特別図柄の変動表示である第2変動を実行可能な第2変動実行手段と、  
前記第2変動に対応する演出として第2演出を実行可能な第2演出実行手段と、  
前記第1変動の開始を保留することが可能であり、前記第2変動の開始を保留することが可能である保留手段と、

開始が保留されている前記第1変動の結果を示唆する第1先読み演出と、開始が保留されている前記第2変動の結果を示唆する第2先読み演出とを実行可能な先読み演出実行手段と、

を備え、  
前記第1変動と前記第2変動とを並行して実行可能であり、  
遊技状態として、前記第2変動の実行時間の方が前記第1変動の実行時間よりも長くなり易い第1状態を設定可能である遊技機において、  
前記第1状態が設定されることが確定している状況では、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第1先読み演出のみを行う処理を実行可能であることとしてもよい。

また、本発明の遊技機は、  
第1特別図柄の変動表示である第1変動を実行可能な第1変動実行手段と、  
前記第1変動に対応する演出として第1演出を実行可能な第1演出実行手段と、  
第2特別図柄の変動表示である第2変動を実行可能な第2変動実行手段と、  
前記第2変動に対応する演出として第2演出を実行可能な第2演出実行手段と、  
前記第1変動の開始を保留することが可能であり、前記第2変動の開始を保留することが可能である保留手段と、

開始が保留されている前記第1変動の結果を示唆する第1先読み演出と、開始が保留されている前記第2変動の結果を示唆する第2先読み演出とを実行可能な先読み演出実行手段と、

を備え、  
前記第1変動と前記第2変動とを並行して実行可能であり、  
前記第1変動実行手段は、前記第1変動として、前記第1特別図柄を大当たり図柄で停止表示させる大当たり変動を実行可能であり、  
前記第2変動実行手段は、前記第2変動として、前記第2特別図柄を小当たり図柄で停止表示させる小当たり変動を実行可能であり、  
前記大当たり変動で大当たり図柄が停止表示されることに基づいて大当たり遊技を実行可能である遊技機において、

前記小当たり変動が前記大当たり変動の実行中に終了する場合は、当該大当たり変動で外れ図柄を停止表示させる第2状態を設定可能であり、  
前記第2状態が設定されることが確定している状況では、前記第1先読み演出および前記第2先読み演出のうち前記第2先読み演出のみを行う処理を実行可能であることとしてもよい。

10

20

30

40

50